

60PRIUS

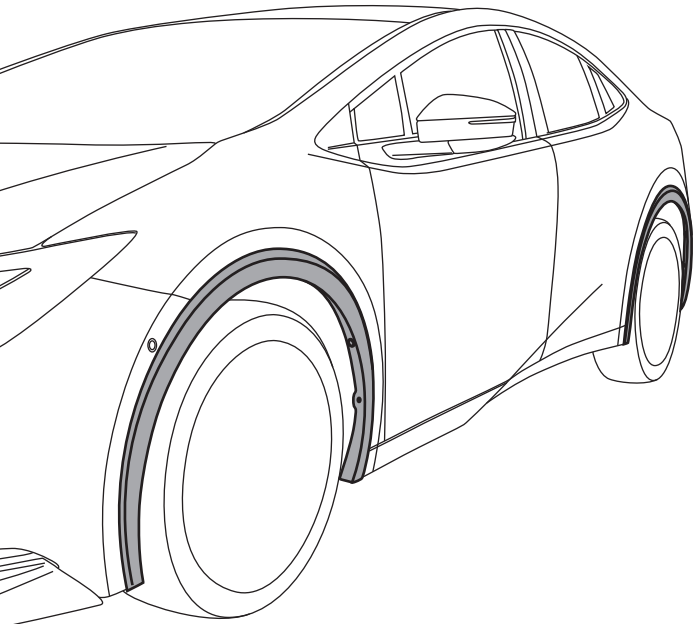
MXWH6#,ZVW6#('23/01～)



取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。
本取付（取扱）要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■装着完成図 カラードオーバーフェンダー



構成部品

No.	形状	品名	個数
①		本体 (Fr/Rr)	各 1
②		タッピングビス (M4×12)	8
③		PAC プライマー (青)	2

構成部品（未塗装品のみ）

④		ゴムモール P (L=3000mm)	2 本
⑤		PAC プライマー (青)	1
⑥		両面テープ (T=3.0mm)	貼付済み

■カラードオーバーフェンダー

⚠ 注意事項

- ◆本製品は ABS 樹脂成形品です。
- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容（構成部品表参照）の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は生産工程に手切り作業が含まれているため、車両及び製品の個体差により一部加工が必要な場合がありますので必ずフィッティングを確認してください。（車両にキズ等を付けないようにテープ等で保護してください）
- ◆無理な変形をさせると破損する恐れがありますので絶対に行わないでください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆両面テープの粘着を安定させるため、本製品を取り付け後 24 時間程度は強い衝撃を与えたり、洗車などの車両を水に濡らす作業をおこなわないでください。
- ◆取付け後の返品・交換には応じられません。

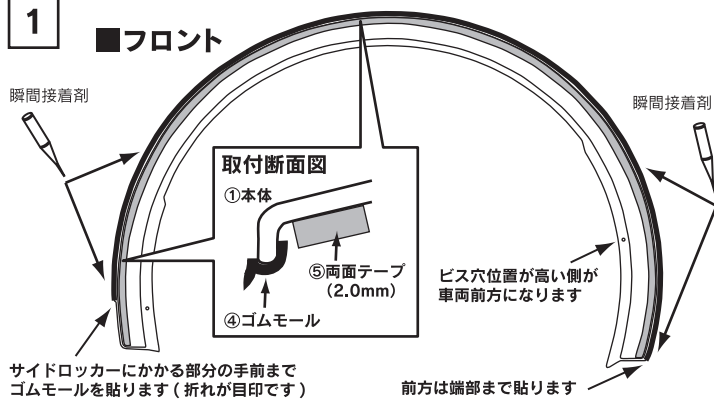
⚠ 未塗装品の注意事項

- ◆必ず「塗装する前」に取付けマッチングの確認をおこない、各部に不具合がないかご確認ください。
- ◆製品の成形上、やむおえずバリ・巣などができますので、塗装前の下地処理にて除去をお願いします。
- ◆耐候性を向上させるため、必ず表面にクリア塗装での仕上げをおこなってください。
- ◆塗装には必ず軟質樹脂用のウレタン系塗料をご使用ください。
- ◆塗装の乾燥は、必ず常温にておこなってください。（熱を加えますと変形する恐れがあります。）
- ◆塗装後の返品・交換には応じられません。

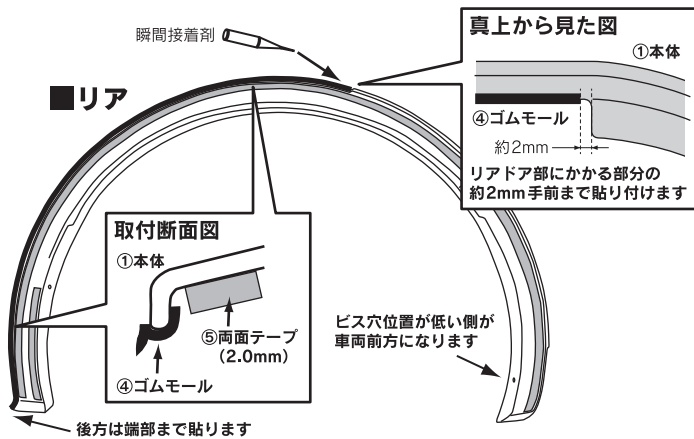
★本製品は車両登録後の架装を前提としております。未登録車への装着はできません。

■製品へゴムモールの取付け (未塗装品の場合のみおこなってください)

1 ■フロント



■リア



- 1 (1) 製品の塗装が完了したら、左図を参考にしながら、①の本体端部の④ゴムモール貼付け面を 600 番程度の紙ヤスリで軽く荒らし、洗浄・脱脂処理後に⑤の PAC プライマー (青) を塗布し下地処理をおこないます。

⚠ 注意

この時、PAC プライマーがゴムモール貼付け面以外の場所 (特に表面) へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

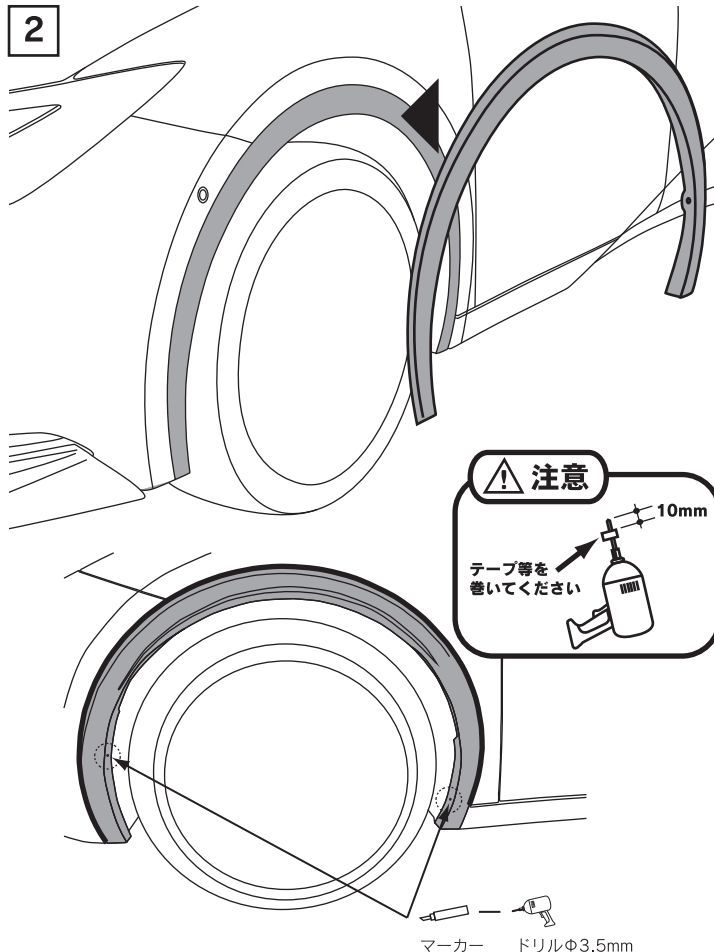
- (2) ボディとの当たり面に④ゴムモールを貼付けます。

👉 アドバイス

末端となる部分やコーナーになる部分は外れやすいため、瞬間接着剤を使用し固定してください。この際、瞬間接着剤がはみ出さないようご注意ください。

■車両への装着準備 (フロント)

2



- 2 (1) フロント用の①本体を左右のバランスを確認しながら車両に仮付けし、取り付け位置を確認します。また、⑤両面テープが面当たりしている事も確認してください。

- (2) ①本体の前側 2 か所、後ろ側 1 か所あるネジ穴位置にマーカー等でマーキングします。

👉 アドバイス

マーキングの際には①本体を車両側に押さえて位置がズレないように注意してください。

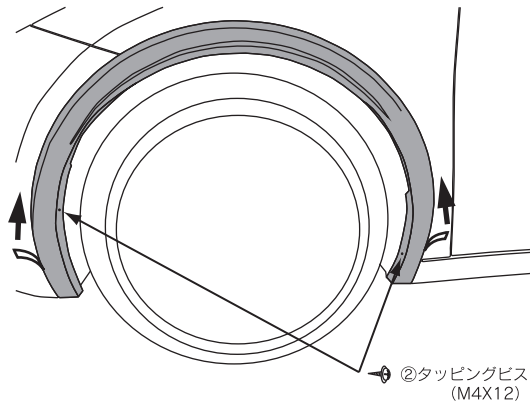
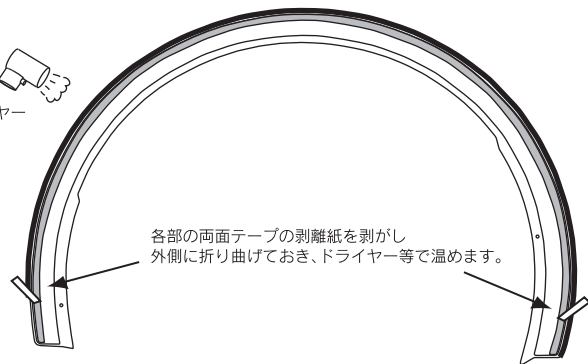
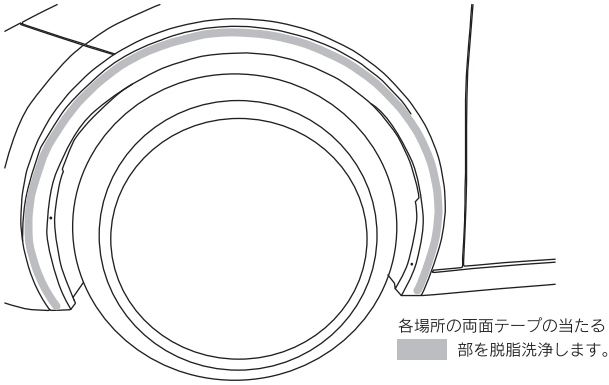
- (3) ①本体を一度取り外し、マーキングした位置に $\phi 3.5\text{mm}$ のドリルで下穴をあけます。

⚠ 注意

車両に穴をあける際はドリルの先にテープを巻くなどして、10mm 以上刃先が刺さらないように充分にご注意ください。

■車両への装着 (フロント)

3



3

- (1) 車両の両面テープ貼付け部を脱脂洗浄します。
- (2) 脱脂洗浄した貼付け部に③PAC プライマー (青) を使用して下処理をおこないます。

⚠ 注意

この時、PAC プライマーがゴムモール貼付け面以外の場所 (特に表面) へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

- (3) ①本体裏面の両面テープの剥離紙を両端を 5cm 程剥がして外側に曲げておき、テープをドライヤー等で温めます。

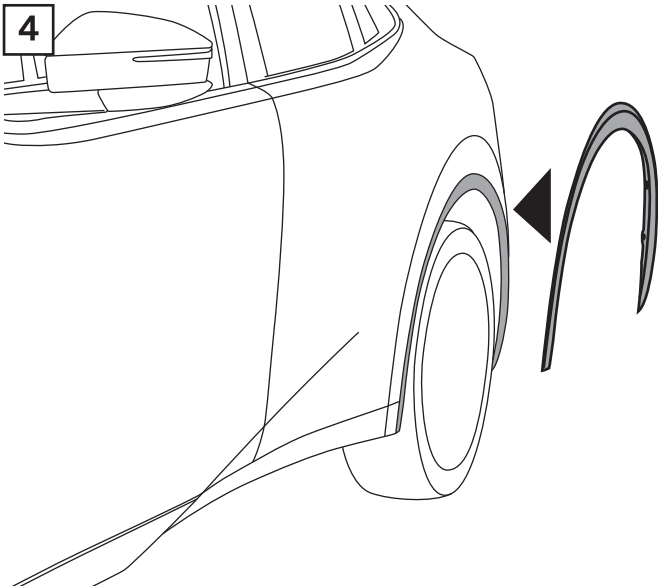
💡 アドバイス

ドライヤー等で両面テープを温めることで、接着強度が増します。この時、火傷には十分ご注意ください。

- (4) 仮付けの際に確認した取り付け位置と② (3) で開けた下穴の位置に注意しながら、①本体を車両の各部に装着していき、各部の下穴に②タッピングビス (M4×12) を仮締めで装着します。
- (5) 車両全体のバランスを確認したら、①本体の折り返しておいた両面テープの剥離紙をゆっくり引き抜き圧着します。
- (6) ②タッピングビス (M4×12) を本締めします。

■車両への装着準備 (リア)

4

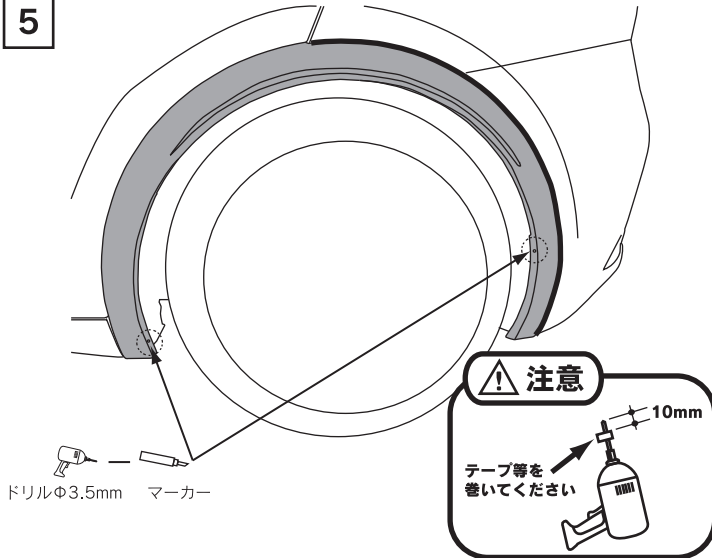


4

- (1) リア用の①本体を左右のバランスを確認しながら車両に仮付けし、取り付け位置を確認します。また、⑤両面テープが面当たりしている事も確認してください。

■車両への装着準備 (リア)

5



5

- (1) ①本体の前側 1 か所、後ろ側 2 か所あるネジ穴位置にマーカー等でマーキングします。

🔧 アドバイス

マーキングの際には①本体を車両側に押さえて位置がズレないように注意してください。

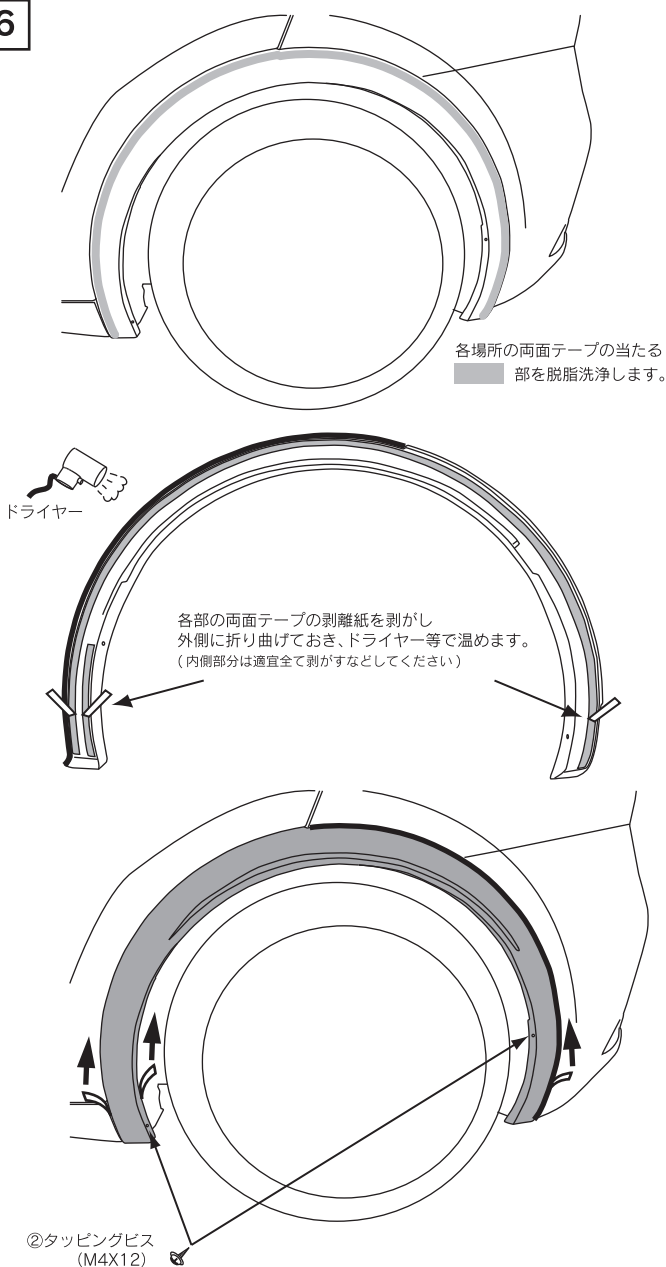
- (2) ①本体を一度取り外し、マーキングした位置にφ3.5mmのドリルで下穴をあけます。

⚠ 注意

車両に穴をあける際はドリルの先にテープを巻くなどして、10mm 以上刃先が刺さらないように充分にご注意ください。

■車両への装着 (リア)

6



6

- (1) 車両の両面テープ貼付け部を脱脂洗浄します。

- (2) 脱脂洗浄した貼付け部に③PAC プライマー (青) を使用して下処理をおこないます。

⚠ 注意

この時、PAC プライマーがゴムモール貼付け面以外の場所 (特に表面) へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

- (3) ①本体裏面の両面テープの剥離紙を両端を 5cm 程剥がして外側に曲げておき、テープをドライヤー等で温めます。

🔧 アドバイス

ドライヤー等で両面テープを温めることで、接着強度が増します。この時、火傷には十分ご注意ください。

- (4) 仮付けの際に確認した取り付け位置と⑤ (2) で開けた下穴の位置に注意しながら、①本体を車両の各部に装着していき、各部の下穴に②タッピングビス (M4×12) を仮締めで装着します。

- (5) 車両全体のバランスを確認したら、①本体の折り返しておいた両面テープの剥離紙をゆっくり引き抜き圧着します。

- (6) ②タッピングビス (M4×12) を本締めします。